

まちのトピックス

一般社団法人日本善行会福岡県福岡支部の春季善行表彰伝達式

6月1日(土)、いきいき情報センターで福岡県福岡支部（鳥巢正行支部長）の春季善行表彰伝達式が行われ、受賞者の壇和人さんが出席されました。
壇さんは、川の土手から高齢の女性が転落するのを発見し、川に入り、気を失った女性の救護活動を行われました。

(敬称略)

本市からの受賞者	
緊急時貢献の部	壇 和人
	田中 浩喜
	武藤 亜衣
	四田 真博



賞状を手にする壇さん

史跡のまちのスポーツ体験「太宰府ば元気にするバイ!!」九州プロレス太宰府大会

6月2日(日)、市体育センターにおいて、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団と九州プロレスの主催によるプロレスの大会が開催され、激しい技の応酬やユーモアたっぷりの立ち回りなど、迫力ある試合に、超満員の会場は観客の熱気に包まれました。
同団体は、「大好きな九州ばもっと元気にしたい!!」との思いで活動を行っており、熱い試合のほかに、ちびっこプロレス教室や市内の保育園や幼稚園、福祉施設のアウトリーチ（訪問）などで、太宰府に「元気」と「笑顔」を与えてくれました。



太宰府南小学校 折り鶴の寄贈

5月29日(水)～30日(木)の長崎県への修学旅行を前に、5月24日(火)に太宰府南小学校で、戦争で亡くなった人へ捧げる千羽鶴が完成しました。
本年度は全校児童に加え、地域の皆さんにも432羽の折り鶴を折っていただき、計1500羽の千羽鶴が完成しました。
代表児童の皆さんは「全校児童と地域の皆さんの平和を願う気持ちを、私たちが背負うので、責任重大だと思った」「平和の大切さについて真剣に考えたい」と話してくれました。
修学旅行が終わったあとは、2日間で学んだことなどを、協力いただいた地域の皆さんへの報告を予定しています。



完成した千羽鶴をお披露目する代表児童の皆さん

時の記念日の行事

かつて、時の記念日の日に水城小学校の生徒たちが、早朝決められた時刻に時計を持たずに都府楼跡（大宰府政庁跡）に集合する「時の記念日の行事」が行われていました。その後、学校行事としては実施されなくなりましたが、平成元年から卒業生たちによって復活したものです（市民遺産第6号に認定）。
6月10日(月)早朝、都府楼跡に多くの人たちが集まり、先人たちから伝えてきた「時を大切に思う気持ち」、奈良時代に漏刻（水時計）が置かれた「辰山」をのぞむ都府楼跡で行う意義が語られました。



WUSV世界選手権出場

5月9日(木)、春日ドッグスクール（太宰府市北谷）の山本千絵さんとシェパード犬ロディが市長を表敬訪問しました。山本さんとロディは3月の日本代表選考会で優勝し、10月にイタリアで開催される、訓練されたシェパード犬による世界ドイツシェパード犬団体連盟主催WUSV世界選手権に出場します。
「太宰府市は犬を連れて散歩する町並みが素晴らしい。世界大会で好成績を残し、人間と犬との共生を太宰府市から発信していきたい」と意気込みを語られました。



山本さん(左)とロディ

太宰府市文化協会主催「第27回春の祭典」開催

5月25日(土)、26日(日)にプラム・カルコア太宰府で太宰府市文化協会主催の「第27回春の祭典」が開催されました。
今回のテーマは「飛び立とう創造の翼 未来へ」。ステージでは詩吟や歌、楽器演奏、踊りなどがにぎやかに発表され、展示では華道、書道、俳句などの作品が披露されました。
お茶席や模擬店、体験コーナーなども開かれ、太宰府の文化芸術を満喫できる二日間となりました。



ステージ発表

太宰府ライナーバス「旅人」乗車300万人突破&5周年記念セレモニー



セレモニーの様子

博多駅や福岡空港と太宰府を結ぶ太宰府ライナーバス「旅人」が4月に利用者数300万人を突破し、あわせて運行開始から5周年を迎えることを記念して、5月31日(金)に西鉄太宰府駅でセレモニーが行われました。
また、セレモニーとあわせて、5月31日(金)～6月2日(日)の期間限定で、「旅人」を利用し「太宰府」バス停で下車した人に「梅花の宴・大伴旅人手ぬぐい」と「梅ヶ枝餅無料引換券」が配布されました。



太宰府ライナーバス「旅人」は平成26年4月の運行開始以来順調に利用者数が増加しており、本年4～5月の10連休では1日の平均利用者数が前年比約1.5倍となりました。新元号「令和」ゆかりの地としても、今後ますます多くの人のご利用が期待されます。

西鉄観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」ランチの旅運行開始

6月1日(土)、西日本鉄道株式会社初の観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」のランチの旅の運行がスタートしました。
初日となったこの日、列車が西鉄太宰府駅ホームに到着すると、ランチを味わいながら西鉄福岡(天神)駅から約40分の旅を楽しんだ乗客を、地元の幼稚園児や小学生、高校生などが熱烈的な歓迎で出迎えました。

